

## 四日市市立中学校「共用標準制服」について

中学校の制服につきましては、動きやすさや冬の寒さ対策等の課題、性の多様性への対応などの課題が指摘されてきました。これらの対応のため、女子用スラックスを採用するなどの工夫を行っている学校もございます。しかし、セーラー服等の学校では、現在の制服スタイルのままスラックスを採用しても違和感がぬぐえないことなどから対応に苦慮している現状があります。

そこで、四日市市立中学校長会では、平成30年度末より、市内共通の共用標準制服を作成するという案が出され、令和元年度は中学校長会の組織に制服検討委員会を位置づけ、校長会で検討を重ねました。

その結果、四日市市立中学校では、令和3年度（2021年度）から「共用標準制服（上衣ブレザー・下衣スラックス）」が導入されています。

「共用標準制服」については、次のとおりです。

- ① 中学校制服の機能性（動きやすさや防寒対策、防犯対策等）の課題や、性の多様性などに対応できるよう、濃紺色のブレザー・スラックスとする。また、男子の体型に合致したⅠ型、女子の体型に合致したⅡ型を用意する。
- ② 四日市市立中学校全校で「共用標準制服」を選択可能とする。
- ③ 「共用標準制服」は各学校の既存の制服にとってかわるものではなく、現在の各学校の男女それぞれの制服に次ぐ「第3の制服」を意味する。したがって、これまでの各学校の制服を廃止するものではない。また、これまでの、兄弟姉妹や卒業生の標準服のリユースについても、積極的に推進し、保護者負担の軽減に努める。
- ④ 「共用標準制服」は、上下セットでの着用を原則とする。
- ⑤ 市内共用にすることで導入をスムーズにし、単価をできるだけおさえる。
- ⑥ 「共用標準制服」は、令和3年4月から導入する。